

平成  
11年

10/15



No.956 每月1日・15日発行

発行／流山市役所

# ながれやま

〒270-0192 千葉県流山市平和台1-1-1 / 流山市のホームページアドレス  
0471-58-1111 (代表) / http://www.tohkatsu.or.jp/~ngrym/

## 市の人口と予算

【人口・世帯】<10月1日現在>
合計=150,152人(△37)( )内は前月比
男=74,595人(△22)
女=75,557人(△15)
世帯=52,635世帯(+48)
【予算】<10月1日現在>
一般会計=35,629,659千円
特別・企業会計=25,617,749千円

## 要介護認定の申請を受け付け中

10月・11月は85歳以上の方対象

来年4月からスタートする介護保険サービスを受けるための「要介護認定」の申請が、今月1日から始まりました。介護などを必要とし、介護保険によるサービスを利用したい方はもちろん、ホームヘルプサービスなどの居宅サービスや特別養護老人ホームなどの施設サービスを利用している方も申請が必要です。今月と11月は、現在、介護を必要とする85歳以上の方の申請を受け付けています。

問介護支援課 50-6109



## まち行く人の胸に赤い羽根

あなたの善意を必要としている人がいます

九月定例市議会が  
10月1日閉会

九月定例市議会が、十月一日に閉会し、当初提案された市税条例の一部改正など十六議案は原案どおり可決、認定されました。また、九月十日には教育委員会委員の任命について追加提案され、同委員の中村正氏が同意されました。



手作りの  
善意  
ありがとう

県立流山北高校で九月に行われた学園祭で、二年四組・五組の生徒たちの手作りによる、うちわやアクセサリー、ろうそくなどを販売した収益を、市の社会福祉に役立てもらいたいと、同校の生徒が市長室を訪ねました。

問リサイクル推進課 50-6084

営業ごみは集積所に出せません

飲食店や事業所などから出たごみ(事業系一般廃棄物)は、家庭ごみの集積所に出すことはできません。清美園に直接持ち込むか、市で許可した一般廃棄物収集運搬業者に依頼して処理してください。

市では、ごみの集積所を巡回し、ごみの出し方を守らない場合は直接指導しています。

問リサイクル推進課 50-6084

本市の地域振興券の利用状況がほぼまとまりました。本市の交付対象者は全体で三〇、二〇五人。このうち地域振興券を受け取った方は三〇、一九一人で金額にして六億三八二万円分でした。地域振興券を取り扱った事業者から市に換金請求があったのは、九月二十九日現在で五億九、一四二万四千円でした。主な

業種別では、スーパー・コンビニエンスストアが二億八、四六四万三千円で最も多く、次いで衣料関連が五七八〇万五千円、ホームセンター関連が三、八五七万七千円、飲食店関連が二、六四七万四千円、玩具・娯楽用品関連が二、〇四〇万八千円、医薬品関連が一、八六〇万五千円、家電製品類が一、五五三万四千円などでした。

## 利用状況ほぼまとまる 交付額は6億382万円

### 地域振興券

## 市民まつり今月31日に総合運動公園で

市民まつり新聞を24日に新聞折り込みで配布

「第二十一回市民まつり」が十月三十一日(日)、朝九時から夕方四時まで総合運動公園を会場に開催されます。  
「つづりよろこびふれあいひろば」をキャッチフレーズに、姉妹都市の物産展やミニSL、キャラクターショー、市民仮装パレードなど、とにかく熱気球を止めて、温かい善意を募る「善意の声」が駅前に響くこと、足早に歩いていた人も金箱に託すと引き替えに、赤い羽根を胸に付けてもらつていました。

共同募金運動は一九一三年、アメリカ・オハイオ州で誕生しました。日本では昭和二十一年、戦後の混乱した社会情勢のなか、国民たすけあい運動として始まりました。現在では民間の募金運動として、十月から年末まで全国で展開されています。シンボルマークの赤い羽根は勇気の象徴、善行のしるとして伝わったといわれています。

集められた寄付金は、社会福祉施設の整備や運営の費用、地域の高齢者や障害者、子どもたちの福祉の向上に使われます。ご協力をお願いします。

問共同募金会流山市支会 50-6085

市民健康まつりも同時開催

市民の健康テーマに、毎年保健センターで開催してい

市民健康まつりも同時開催

市民の健康テーマに、毎年保健センターで開催してい

## 清美園に搬入されたごみ量の比較

区分	H9.10~H10.9		H10.10~H11.9		比 較
	量	率(%)	量	率(%)	
可燃ごみ	37,154	30,797	△6,357	△17.1	
不燃ごみ	10,412	7,997	△2,415	△23.2	
可燃性ごみ	862	850	△ 12	△ 1.4	
不燃性ごみ	—	141	141	—	
資源物(紙、布類)	—	2,721	2,721	—	
資源物(びん、缶、)	—	998	998	—	
計	48,428	43,504	△4,924	△10.2	

## 5種分別収集がスタートして1年家庭ごみの収集量1割減る

資源ごみ(びん、缶、紙類、布類、有害・危険ごみ)を含めた家庭ごみの五種分別収集と粗大ごみの有料化が昨年十月にスタートしてから一年が経過しました。この一年間に清美園に搬入された家庭ごみは四三、五〇四トン。五種分別収集の開始前の一年間に比べ四、九二四トン(二〇・二パーセント減)も少くなりました。焼却する量も三八、〇六トンから三三、六四七トンと六、三六九トン(二六・八パーセント減)も少なくなりました。また、新聞、雑誌などの紙類や布類も資源物として二、七二トンも集めることができました。これからも「ごみ減量資源化行動計画」の推進などに努め、より一層の廃物循環型社会を目指します。皆さんのお力をお願いします。

「第二十一回市民まつり」が十月三十一日(日)、朝九時から夕方四時まで総合運動公園を会場に開催されます。

詳しそは「流山市民まつり新聞」を今月二十四日の朝刊(朝日、産経、東京、日経、毎日、読売)に折り込み配布しますので、ご覧ください。

問コミュニティ課 50-6085

市民まつりの会場に来ら

れたより多くの皆さんに、おうと、医師会や歯科医師会、薬剤師会などの協力で

相談コーナーなども設けられます。この機会に自分の健康を見直してみてはいかがですか。

問保健センター 54-0331





